

地質ニュース

昭和 54 年 11 月

第 303 号

1979

特 集 資 料

	資料と情報	高島 清	6
	地質調査所の出版物	資料室	9
	筑波移転と資料室	資料室	16
	100万分の1日本地質図に用いた投影図法	草深源三郎	29
	標準色票を見る	草深源三郎	32
海外事情	タイ国の温泉と地熱資源	河田清雄	41
	その後の西シベリア油田・ガス田群①	資料室	46
	地質調査所 既刊地質図一覧	資料室	60
	筑波研究センターへ移転のお知らせ		64

日 誌	日本最古の広域地質図「日本蝦夷地質要略之図」	今井 功	
	資料図書室	資料室	

編 集 地 質 調 査 所

表紙の写真

ウルギユブの新旧折衷住宅

トルコ中央部アナトリア高原地帯に 有名な観光地ともなっている カツパドキア の洞穴住宅地域がある 中新世から現世に至る間に活動した エルジマス ハサン山などの火山から噴出された火山灰や溶岩が 350m—400mの厚さで 堆積し 部分的には石灰質物質により凝結した凝灰岩層として 安山岩 玄武岩溶岩を挟んで発達している 6—7世紀頃 アラブからの侵略を恐れた住民が 洞穴を掘り住みつけたのは はじまりと聞くが デリンクユ カイマクユなどの地下洞穴都市から発見される遺跡からもっと古くから住みつけた住民もいたらしい 現在も 溶岩や火山砕屑層の谷合や断崖にほられた洞穴に住みついているが 近年トルコ政府は崩壊の危険があるため移住を勧めているが 住民は洞穴住宅の前面に住宅を建て 土地を離れようとする

(写真・文とも 高島 清)

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社